

平成 22 年 7 月 1 日

親和全期会会員各位

前東弁会長・日弁連副会長

ってその後お酒も飲んで

さらに語

山岸憲司先生と語ろう!! 会のご案内 (訂正版)

親和全期会 代表幹事 兼 川 真 紀
会務委員長 永 島 賢 也

謹啓

雨に光るあじさいがきれいな季節になりました。みなさまには益々ご健勝のことと存じます。

みなさんは、東弁の会員、日弁連の会員でありながら、その実、何を指そうとしているのか、そして弁護士が何をしているのか、知っているようで全体像がつかめていないと感じることはないでしょうか？

人権 NGO としての日弁連のプレゼンスは高まり、弁護士の業務は間違いなく広がりを見せていると弁護士会の中核 (少々ことばは悪いですがいわゆる偉い人) は言います。そうかもしれない。でもそれならなぜ、われわれはこんなに不安なのか??? この温度差はなんなのか???

そのGAPは何なのか、どこに原因があるのか、どうしたらよりよい明日のためにがんばれるのか、答えが簡単に出るわけでもなく、答えそのものもないかもしれませんが、一緒に考えてみませんか？

そう考えて、会務委員会では、前年度東京弁護士会会長 (日弁連副会長) の山岸憲司先生をお招きし、弁護士会をとりまく状況、弁護士会は何をしているのか、弁護士の活動そのもの、さらに全期世代の弁護士は何を期待されているのかなどについて、率直な意見交換をする会を開催することにしました。

山岸先生は実は昭和 61 年度の親和全期会の代表幹事です。

後輩である私たちと「忌憚なく」話す、一杯飲んでさらにもっと話すという会でお話していただくこと、さらには質問攻撃に会うかもしれないことをご快諾いただいています。

たくさんの方にご参加いただき、日ごろの「？」を言葉にしてもらいたいと思います。いろんな人と話す中でヒントがあると思います。ぜひ質問をひとつ持っておいでください。

ご参加いただける方は、下記回答書により 7月5日(月)までにお知らせ下さい。

2 次会の席も用意します (弁護士会近くの居酒屋予定)。飛び入りも可能ですが、出席予定の方はこちらもお知らせください。

謹白

記

- 1 日 時 平成 22 年 7 月 12 日 (月) 午後 6 時 30 分 ~ 8 時 30 分
- 2 場 所 東京弁護士会 507ABC (※ 場所を訂正いたしましたのでご確認下さい。誤りがあつたことをお詫び申し上げます。)

事務局長 堂野達之 宛 FAX 03-3542-9030

山岸先生と語ろう、の会に 出席 します

二次会に 出席 します

お名前 _____

(東京法曹・大同・二期)

New!

◆親和全期会のホームページを更新しました。ぜひご覧ください。

<http://web-shinwa.com/zenki/z-top.html>